

さいたまユースサポートネットがペアチルと連携、ひとり親家庭を「ペアチル」アプリでもサポート！

認定特定非営利活動法人さいたまユースサポートネット

2024年●●月●●日●●時●●分

(アイキャッチ)

認定NPO法人さいたまユースサポートネット(さいたま市、代表:青砥 恭)は、シングルマザーやシングルファザー向けのアプリ「ペアチル」を開発・運営する一般社団法人ペアチル(東京都港区、代表理事:南 翔伍)と連携して、ひとり親家庭を「ペアチル」アプリでもサポートする活動を開始します！

さいたまユースサポートネットとは？


さいたまユースサポートネットは、2011年からさいたま市を中心に“地域”に根ざした活動を続けています。生活困窮世帯の子どもを対象とした居場所づくり・学習支援活動から、若者たちの就労支援まで、地域の住民が主体となって支える仕組み＝ローカル・コモンズづくりに取り組んでいます。

連携の狙い

今回一般社団法人ペアチルと連携し、ペアチルアプリのオンラインプラットフォームを活用して活動の情報発信を行うことで、ひとり親家庭の子どもたちに対する包括的なサポートをより広範囲に提供することを目指しています。両団体の強みを活かし、より効果的な支援を実現することが狙いです。

これまで連携してきた、さいたま市内・埼玉県内の行政機関、埼玉県内の大学、子ども・若者支援の民間団体、地域の住民組織、企業、専門家、また教育、福祉のみならず、医療、法律、スポーツ、演劇、音楽、ダンスなど芸術分野の方々とのネットワークとペアチルのプラットフォームを組み合わせることで、より専門的かつ多角的な支援を提供することができます。

<さいたまユースサポートネットの活動動画はこちら>

 [動画で見る「さいたまユース」](#)

ひとり親限定トークアプリ「ペアチル」とは？



数十名のひとり親の声を反映させた「似た境遇のひとり親同士が繋がれ相談し合えるトークアプリ「ペアチル」です。

<https://service.parchil.org/>

「同じひとり親でも境遇が異なると、困りごとや不安なことも異なるため、相談・共感がしづらく関係性構築が難しい」という声が多く上がったことから、「ペアチル」では基本的なプロフィールに加えて、ひとり親になった経緯や子どもの年齢・人数、養育費の有無などの細かいプロフィールを設定でき、検索機能で簡単に自分と似た境遇のひとり親を絞り込むことができます。

2023年6月にApple Store・GooglePlayストアにてリリースし、現在、47都道府県全てのひとり親の方に利用されております。

■iOS版アプリダウンロードリンク

<https://apps.apple.com/jp/app/id1666455630>

■Android版アプリダウンロードリンク

<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.parchil>

※アプリは完全無料です

今後の展開

さいたまユースサポートネットとペアチルは、ひとり親家庭のサポート活動を強化し、多くの親子が安心して楽しく過ごせるように努めていきます。

【団体概要】

団体名：認定特定非営利活動法人さいたまユースサポートネット

所在地：さいたま市見沼区堀崎町12-39

代表者：代表理事 青砥恭

設立：2011年7月

ウェブサイト：<https://saitamayouthnet.org/>

お問い合わせ：<https://saitamayouthnet.org/contact/>

(本事業は2023年度休眠預金を活用した事業です)



ペアチルさんのリリース案はこちら → [📄 原案\(ペアチルの配信用\).v1](#)